岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川天地川支川１　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	支川1-5-No.2	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦4丁目	北緯	34° 18' 30.6100"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2020／11／17～2020／11／19	東経	132° 30' 43.4300"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 70.45m	角度	180° 上 90° 下 0° / 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	6.00m	地盤勾配	0° 水平 / 90° 鉛直	使用機種	試錐機：東邦DO-D型
					エンジン：ヤンマーNFD-10型　ポンプ：東邦製BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
1	69.45	1.00	礫混じり砂		濃茶								細砂主体。φ5mm程度の亜角礫混じる。植物根混入する。	0.50 / 11/19 1.20
2	68.45	2.00	強風化花崗岩		茶褐	w5	h4	E	VI	d	D	[0] [100]	強風化したDL級の粗粒花崗岩。砂状コアで採取される。	
3			風化花崗岩		茶褐～淡灰褐	w5 / w3	h4 / h2	E / C	V / IV	d / b		[0] [100] / [0] [100]	風化したDM～DH級の粗粒花崗岩。全体的に礫状コアで採取される。GL-3.2～3.4m間および、GL-3.8m付近は岩片硬質である。	11/19 3.60
4	65.85	4.60				w5 / w4 / w5	h4 / h3 / h4	E / D / E	V	d / c / d		[21] [21] [100]		
5	64.45	6.00		花崗岩	淡灰褐	w2	h2	C	III	b	CM	[64] [100]	CM級粗粒花崗岩。片状～短柱状コアで採取。ハンマー軽打により鈍い金属音を発する。コア肌はやや粗い。亀裂間隔は5～15cm程度である。	
6														
7														
8														
9														
10														
11														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
9	1.15	9		
	1.45	300		
50以上	2.15	50	270	
	2.42	270		
50以上	3.10	50	70	
	3.17	70		
50以上	4.00	50	70	
	4.07	70		
50以上	5.00	貫入不能		
50以上	6.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
11/17	390	66／ケーシング	打込み/打込シュー	0	0	0	W10	0
11/18	390		／S／M	0	100	0	W3 20	10
				0	120	0	W3 20	0
11/19	390			0	100	0	W3 5	0
				0	120	0	W3 8	0